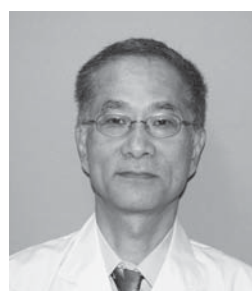


緩和ケア科



専門分野
緩和ケア

診療部長
(緩和ケア外科)
土屋 宣之



専門医資格等
日本緩和医療学会暫定
指導医
専門分野
緩和ケア

診療科長
(緩和ケア内科)
久保 速三

□ スタッフ

平成25年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医師	石田 大助	婦人科学会専門医	緩和ケア	

□ 診療科の特徴

施設認定等 日本緩和医療学会

□ 主な対象疾患

癌一般

□ 診療(業務)内容

- 与えられた構造の中で環境整備—視覚(照明、花木)、聴覚(院内放送の個室内制限)など—
- 利用者の価値観や生き方を尊重するためにことさら根気と丁寧さを要するケア、自立性を奪われていく困難と苦痛の中で行われるケア
- 上記のような場を提供・俯瞰、特殊な感情労働に従事するケアスタッフへの目配り
- 場の提供に続いてそこで有意義な時間空間を作る力を持った利用者や家族の選択のために入棟の適応の可否を判定員会で議論検討する。
- 目的としてでなく手段としての症状緩和、薬剤による対処療法の役割は限定的である。たとえ症状緩和に成功しなくとも生きる場所を提供できる可能性もある。自宅に遠く及ばなくとも、多職種による行事企画や音楽療法、食事への気配り、家人への配慮を通してかけがえない時間を過ごす場を作りうる。あくまで我々は触媒でしかないのだが。
- 在宅への橋渡し、レスパイト入院への門戸開放
- 遺族への配慮:訪問遺族の傾聴に時間をかける他に遺族会、遺族への書状を通して継続的な関わりを試みる
- 緩和ケアチームを中心とした、一般病棟、地域医療への貢献

□ 診療実績(平成25年度)

緩和ケア内科入院患者数

	1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
2013年度	9.2名	22名	58.6日

緩和ケア内科外来患者数

	1日平均患者数
2013年度	0.5名

緩和ケア外科入院患者数

	1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
2013年度	10.4名	75名	44.3日

緩和ケア外科外来患者数

	1日平均患者数
2013年度	3.8名

□ 地域医療連携・広報活動

PEACE緩和ケア研修会 H25.11.16-11.17

第22回がん医療病診連携の会 H25.11.30 在宅がん医療についてのアンケート調査

PEACE緩和ケア フォローアップ研修会 H25.7.7

緩和ケア研修会関係 愛知県がんセンター ファシリテーター及び演者 H25.1.26-27

公立南丹病院 ファシリテーター及び演者 H25.2.9-10

浜松医療センター ファシリテーター及び演者 H25.2.16-17

独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター ファシリテーター及び演者 H25.5.26

独立行政法人国立病院機構 京都医療センター フォローアップ研修会 企画責任者 H25.7.7

静岡市立静岡病院 ファシリテーター及び演者 H24.9.21-22

独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 企画責任者 H25.11.16-17

愛知県緩和ケアフォローアップ研修会 ファシリテーター及び演者 H25.12.15

第37回京滋緩和ケア研究会『鎮静のガイドラインを読みながら』 H25.5.25

公立南丹病院 緩和ケア勉強会 『緩和ケアと緩和ケア病棟』 H25.6.13